

平成31年4月7日執行

三重県議会議員選挙公報

四日市市選挙区

(第1頁)

三重県選挙管理委員会

あなたと
共に

山本りかへの一票

1958年四日市市新町生まれ、在住。中部中、四日市高、共立女子大卒。四工、亀高などで教師24年。市議2期を経て現在、県議1期目。祖母に聞いた四日市空襲。「戦争だけは絶対ダメ」一活動の原点です。

TEL 350-1722 山本りか ←検索

安心の県政を きちんと 福祉・教育・防災

チェック&提案
行動力

2期目へ いのち・くらし・平和 守ります

県民の願い第一に
9条改憲・消費税10%
ストップの審判を!

- 子ども医療費「窓口無料」を中学卒業まで。一人親家庭・障がい者家庭も「窓口無料」へ
- 公費1兆円を投入して高すぎる国保料の引き下げ
- 県水道料金の引き下げ
- 小中学校全学年で30人以下学級を
- 県立高校(教室・体育館)、幼稚園にエアコン設置を
- コンビナート災害想定をきちんとして万全の対策を
- 横断歩道など道路標識の塗り替えをすすめ、交通の安全確保
- 地域の交通確保へ支援を厚く
- 地域の文化と商店街の応援

安倍・自公政権イナリ県政から 市田忠義副委員長来る! 4月5日(金) PM5時半~近鉄四日市駅東口



やまもと
山本りか
日本共産党

防災士として三重県防災力強化!!

防災とは、減災であり防犯である!! 地域の為に何が実現可能となるのか! 先ずは防災対策!

福祉問題、子育て問題に取り組み、安心して住みよい都市四日市、そして三重へ!

声をかに!! 行動力!!

災害への早急な備え

- 各地区連合自治会、消防団との連携強化
- 防災訓練の拡充と災害時の連絡方法の確立
- 災害発生時の安否確認や避難経路の確立
- 減災社会についての検討
- 防災意識の向上
- 防災士、地域リーダーの育成

市民、そして県民が安心できる都市

- 社会福祉協議会との連携強化
- 児童虐待防止の啓発活動
- 高齢者の生活支援・認知症予防
- 健康増進、疾病予防への取り組み奨励
- “生きがい”づくり支援
- 仕事と子育ての両立しやすい社会づくり

PROFILE	
学歴	昭和45~48年 四日市市立浜田小学校 昭和51年 四日市市立日永小学校卒 昭和54年 四日市市立南中学校卒 昭和57年 夏の甲子園エースとして出場 昭和58年 海星高等学校卒 平成24年 グロービス経営大学院 経営学研究科 修了 総代
地域活動	平成29年 大谷台連合自治会 副会長 大谷台二丁目 自治会長 南日永南部自治会 組長 海星高等学校 星援会 (PTA) 会長 四日市防災大学 修了 防災士取得 海星高等学校 クラブ後援会 会長 海星高等学校 星援会 (PTA) 副会長



やまざき
ひよしひろし
54歳

三重県知事・三重県議会議員選挙

投票日 4月7日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで ※投票時間は投票区によって異なる場合があります。

【期日前投票】4月6日(土)まで

※期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なる場合があります。詳しくは、お住まいの市町の選挙管理委員会にお問い合わせください。

「このまちの未来を想う この一票」

この選挙公報は、三重県選挙管理委員会のホームページからご覧いただけます。
ホームページアドレス <http://www.pref.mie.lg.jp/SENKAN/HP/>

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)

平成31年4月7日執行

三重県議会議員選挙公報

四日市市選挙区

(第2頁)

三重県選挙管理委員会

藤田まさのぶ



藤田まさのぶ

Vision 1 産業・雇用

雇用の安定と創出に向け、産業・雇用政策の一体的な推進と地域活性化・中小企業への支援強化を推進するとともに、若年層、女性、高齢者、障がい者等の雇用支援策を強化するほか、誰もが安心して働き続けられる労働環境の確保対策に取り組みます。

学歴 三重県立川越高等学校英語科(現:国際文理科)卒
国立三重大学人文学部社会科学科(現:法経学科)卒
職歴 衆議院議員公設第一秘書
四日市市議会議員

Vision 2 防災・減災

防災・減災機能を強化することで自然災害に強い、また、人に優しく多様で柔軟なまちづくりを推進します。

Vision 4 子育て政策

子ども・子育てを社会全体で支える仕組みを構築するとともに、すべての子どもたちが等しく学ぶ機会の保障と教育の質的向上に向けた教育環境の整備を推進します。

Vision 3 男女共同参画

男女平等の視点に比べ、「女性の活躍推進」、「ダイバーシティの推進」など多様な人材が活躍できる社会構築に向けた環境整備を促進します。

Vision 5 医療・福祉

誰もが安心して住み慣れた地域で生活できるように、医療・福祉サービス等が提供できる体制の構築に向けて取り組みます。

小さな声 声なき声をかたちに!

- ①若者の雇用対策や引きこもり支援を推進します!
- ②健康増進や移動手段の確保など、“幸齢社会”に向けたまちづくりを目指します!
- ③持続可能な開発目標(SDGs)を推進し、地域の担い手づくりや貧困・環境問題への対策を前に進めます!
- ④誰もが安心して暮らせるよう、認知症施策や在宅医療の充実に取り組みます!
- ⑤発達支援の必要な子どもたちとその家族への支援を充実させます。



<http://www.komei.or.jp/km/mie-yamauchi-michiaki/>

この度、県議会議員選挙に2期目の挑戦をさせて頂きます。これまで子ども、高齢者、障がい者など社会的に弱い立場の人に寄り添って参りました。今回2期目にあたりましては、誰もが活躍できる希望をもって生きていける持続可能な社会の構築を目指して参ります。皆様の温かいご支援を「山内みちあき」に賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

昭和47年8月生まれ
浜田小学校・港中学校・四日市南高等学校・
創価大学工学部卒業
党県副幹事長・党県青年局長
四日市市尾平町在住
妻・2男1女の5人家族



公明党公認
やまうち
山内みちあき
46歳

三重県知事・三重県議会議員選挙

投票日 4月7日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

※投票時間は投票区によって異なる場合があります。

【期日前投票】4月6日(土)まで

※期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なる場合があります。詳しくは、お住まいの市町の選挙管理委員会にお問い合わせください。

「このまちの未来を想う この一票」

この選挙公報は、三重県選挙管理委員会のホームページからご覧いただけます。
ホームページアドレス <http://www.pref.mie.lg.jp/SENKAN/HP/>

平成31年4月7日執行

三重県議会議員選挙公報

四日市市選挙区

(第3頁)

三重県選挙管理委員会

いながき昭義

いながき昭義政策の3本柱 START FROM ZERO

- ① 持続可能な社会を作るため県としてSDGsを柱に取り組む
※SDGsとは、2015年9月国連サミットで193ヶ国により採択されたもので、2030年までの17の目標とそれらを達成するための169の具体的な取組で構成されている。基本指針は、「持続可能で強靱、そして誰一人取り残されない、経済、社会、環境の統合的向上が実現された未来への先駆者を目指す」
- ② 2021年三重とこわか国体の成功
- ③ 議会改革・行財政改革の推進

☐ <http://www.dream-21.jp> などもやっております。

●昭和47年6月生まれ(46歳)・三重小学校・大池中学校・四日市高校・立教大学法学部卒業・現在、明治大学大学院ガバナンス研究科在学中
 ●平成7年 株式会社三重銀行入行 ●平成15年 三重県議会議員選挙当選(30歳)以降4期連続当選 ●平成28年 四日市市長選挙落選
 四日市看護医療大学地域研究機構地域研究センター研究員・ユマニテク医療福祉大学校長・社会福祉法人理事、会社役員等歴任



46歳
いながき
昭義
あきよし

田中智也

新政みえ公認(連合三重・三重民主連合推薦)

輝く「三重」 平和な未来を

明日がさらに輝く「三重」づくり 三重はもっと輝く!

県議会議員として8年間、県民の皆さんが将来にわたって三重で働き、そして暮らし続けられるよう活動をしてきました。まだまだ課題は多く、社会は複雑化していますが、未来に向かって行動し続けていきます。

- 田中智也の決意**
- 「夢」や「希望」をもって可能性に「挑戦」し続ける子どもを育みます。
 - 「暮らし」と「産業」を支える「四日市港」を発展させていきます。
 - あらゆる災害への「備え」について取り組んでいきます。
 - 「働く人」を応援し中小企業の健全な成長発展に取り組めます。
 - 農林水産業で稼げる力の創造に取り組めます。
 - 誰もが不安なく健やかに暮らし続けられる三重の医療と福祉を築きます。
 - 戦後74年間培われてきた「平和」を守り抜きます

詳細はWebサイト  田中智也 <http://www.tomonari-tanaka.com>

田中智也 Profile

〈生年月日〉1965年(昭和40年)8月2日
 〈経歴〉1989年 藤田学園保健衛生大学卒業
 〈職歴〉1989年 臨床検査技師として志摩病院に勤務
 〈組合歴〉2004年 三重県職員労働組合 中央執行委員
 2006年 自治労三重県本部健康福祉評議会 事務局長
 2007年 三重県職員労働組合 副中央執行委員長
 〈議員歴〉2011年 三重県議会議員初当選
 2012年 四日市港管理組合議会議員
 2013年 三重県議会議員2期目当選
 2015年 戦略企画雇用経済常任委員会委員長
 四日市港管理組合議会議長
 障がい者差別解消条例策定調査特別委員
 2018年 総務地域連携常任委員会副委員長
 〈家族構成〉妻、長男、長女、次女
 〈趣味〉サッカー、読書、ゴルフ



53歳
たなか
とも
なり
田中智也

三重県知事・三重県議会議員選挙

投票日 4月7日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで ※投票時間は投票区によって異なる場合があります。

【期日前投票】4月6日(土)まで

※期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なる場合があります。
 詳しくは、お住まいの市町の選挙管理委員会にお問い合わせください。

「このまちの未来を想う この一票」

この選挙公報は、三重県選挙管理委員会のホームページからもご覧いただけます。
 ホームページアドレス <http://www.pref.mie.lg.jp/SENKAN/HP/>

平成31年4月7日執行

三重県議会議員選挙公報

四日市市選挙区

(第4頁)

三重県選挙管理委員会

津田けんじは、ふるさと三重と、次世代を担う子どもたちのために、感謝の気持ちで、より良い社会実現を目指して全力で取り組みます。



- ✓ 教育改革・人づくり!
- ✓ 元気な街づくり!
- ✓ 安心・安全な街づくり!
- ✓ 医療福祉充実!
- ✓ スポーツの振興!
- ✓ 環境保全!

プロフィール

昭和44年12月10日 四日市市にて誕生
 昭和63年 私立海星高等学校 卒業
 平成5年 専修大学 卒業
 平成11年 南カリフォルニア大学(USC)大学院 修了
 三重県議会議員 最年少 初当選(29才)
 平成15年 三重県議会議員 第二期 当選(33才)
 平成16年 第20回参議院議員通常選挙 惜敗
 平成19年 内閣官房副長官・参議院議員 鈴木政二氏秘書
 平成23年 三重県議会議員 第三期 当選(41才)
 平成27年 三重県議会議員 第四期 当選(45才)
 趣味 バスケットボール、釣り、ツーリング、さつき盆栽

自民党
公認



津田けんじ

おかしいぞ! 県議会定数問題 平成30年3月22日に可決された「県議会議員定数を6議席増やし51議席に戻す」という条例案可決について、一票の格差問題を放置し、自己保身・民意無視に走る県議会を私は看過できません! 私は、県民の県議会に対する信頼を少しでも取り戻すために努めてまいります。

石田成生の政治信条

- 防災対策** ハード整備の限界をソフト対策で補い、「合わせて100点」を目指します。
- 医療政策** 終末期の時間の過ごし方を見つめなおし、「在宅医療を推進」します。
- 産業** 静脈産業の重要性を認識し、「経済と環境の調和」を生み出します。
- 少子化対策** 子育てしやすい環境整備や経済的支援にとどまらず、「根本的な原因」を追究します。
- 職業教育** 社会での即戦人材を育成する「専攻科教育」を充実させ、若手労働力を確保します。



石田成生はこんな人

- ふたご座・血液型はA型です。身長172cm・体重69kg
- 塩浜小・塩浜中・神戸高校 京都産業大学を卒業です。
- 陸上競技で100mの選手でした。東海インターハイ優勝・国体8位 ベストタイムは10"7(10"95)
- 座右の銘 「過ぎたるは猶及ばざるが如し」 物事には適した水準がある。超えてしまえば、足りていないことと同じである。



昭和三十五年六月十七日生(五八歳)

石田成生

自由民主党公認

三重県知事・三重県議会議員選挙

投票日 4月7日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

※投票時間は投票区によって異なる場合があります。

【期日前投票】4月6日(土)まで

※期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なる場合があります。詳しくは、お住まいの市町の選挙管理委員会にお問い合わせください。

「このまちの未来を想う この一票」

この選挙公報は、三重県選挙管理委員会のホームページからご覧いただけます。
ホームページアドレス <http://www.pref.mie.lg.jp/SENKAN/HP/>

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)